

# 治験センター NEWS

第3号 2007年10月1日 発行

秋らしい風が吹く今日このごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか。

少しは「治験」が身近に感じられるようになりましたか？

第3号のテーマは、引き続き「治験体験談」です。

今回は、呼吸器センター内科部長の吉村邦彦先生に話をうかがいました。

Q. 治験を実施してみて、いかがでしたか？

当科では多岐にわたる薬剤の治験を実施しています。最近数年間では感染症に対する抗菌薬、抗真菌薬、肺線維症に対する抗線維化薬、慢性閉塞性肺疾患に対する抗気道炎症薬、気管支喘息に対する吸入ステロイド薬など、の治験を手がけています。

Q. 治験を実施するにあたってご苦労されることはありますか？

以前と違って患者さんへの説明と同意の取得が大変になっていきますし、また観察項目や必要な検査を滞りなく実施することなどに、大変神経を使います。

Q. 今後も治験を実施していこうと思いますか？

これからもいろいろな治験に参加して行きたいと思います。

Q. 治験センターに対して要望はありますか？

治験や臨床研究では治験事務局にいつもお世話になっています。最近ではいわゆる治験のみならず、多施設での臨床研究のなかで、かなり細かな管理や調整を必要とするものが少なくありません。このような研究にもCRCの方が一緒に携わって下さると大変助かります。

Q. 治験に係わる多種多様な職員に対してアドバイスをお願いいたします。

これからも辛抱強く私達を支えて頂けると、大変ありがたいですね。

いかがでしたか？

ご不明な点は、遠慮なくお問い合わせ下さい。

お待ちしております。

次回は、2008年1月1日発行予定です。

問い合わせ

本院治験事務局 3430

CRC室 3420

分院治験事務局・CRC室 5317

